

この紙のゴール: -ing を取る動詞と前置詞のうしろを見分け、場面に合わせて使える / 選んで答える版。じっくり読めば必ず解けます。

1 場面に合うほうを○でかこもう。

知識・技能

各3点

(1) 夏休みの思い出を聞かれて	I enjoyed (swimming / to swim) in the sea every day.
(2) 手伝ってくれた友だちにひとこと	Thank you for (carry / carrying) my bag.
(3) 案内メールの結びに	We are looking forward to (see / seeing) you at the event.
(4) 冬休みの予定を家で話していて	I decided (visiting / to visit) my grandmother in Osaka.

2 対話を通じるように () に英語を書こう。

知識・技能

各2点

語群: worry / go / listen (1回ずつ使う。形を変えるものもある)

A: You look tired. Are you OK?

B: I stayed up late () to music and lost track of time.

A: It is no use () about it now. Just go to bed early tonight.

B: You're right. How about () home together today?

3 自分のことを書こう。

思考・判断・表現

2点

「休みの日にしていて楽しいこと」を、動名詞を使って英語1文で。

書き出しヒント: I enjoy ...

4 うしろの形で、何が変わるかを読み取ろう。

思考・判断・表現

各2点

友だちに言うつもりの文です。どちらも英語として正しい文です。

A Try to open the window.

B Try opening the window.

① 「(かたくて開かないけれど) なんとか開けようとしてみて」と言っているのはどちらですか。記号で答えよう。

② もう一方はどういう意味になりますか。日本語で書こう。

ヒント: 「ためにに～」の形で書く

動名詞 10分小テスト（基礎） | 解答と許容の幅

解答

1

(1)	swimming
(2)	carrying
(3)	seeing
(4)	to visit

2

(1)	listening
(2)	worrying
(3)	going

3（解答例） I enjoy watching movies with my family.

4

①は正答が1つ。②は一例で、趣旨が合っていれば表現は問いません

①	A	to+原形は「これからしようとする事」。try to do=やろうと努力する（できていないことが多い）。
②	「（暑いから）ために窓を開けてみて。」 （一例）	try+ing は「ためにその方法をやってみる」。同じ try でも、うしろの形で「努力」と「試し」が入れかわる—ここを説明できれば、動名詞と不定詞の芯が分かっている。

採点のめやす

・大問1は(1)(2)(3)が-ing、(4)だけが to です。理由は(1)が「動詞が-ing を取る」、(2)が「前置詞のうしろ」、(3)が「to が前置詞」、(4)が「動詞が to を取る」とすべて違います。「この単元は全部 -ing」と当てにいった答案は(4)だけ落ちます—返却時にここを1分取り上げてください。

・大問1(3)は look forward to. to のうしろを原形にする誤りが最も多く出ます。「to のうしろに名詞を置けるか」で見分けさせてください。

・大問2は語群の並びを空所の順とわざとずらしてあります（順番で当てられないように）。3語とも -ing にするだけですが、(2)は It is no use+ing の慣用です。

・大問3は「動詞または前置詞のうしろが-ing」になっていれば内容は問いません。to のうしろを-ing にする逆の誤り（×I want going）も出るので、そこは赤を入れてください。

・大問4は暗記では答えられない問いです。AもBも正しい英文なので、形だけを見ても選べません。②は「ために窓を開けてみて」の趣旨が書けていれば表現は問いません。AとBを逆にした答案は、to を「～すること」一択で覚えている合図です。

・大問2は標準版・発展版に語群がありません。(2)は thinking / complaining、(3)は walking も文脈に合い、-ing になっていれば正解にしてください（測っているのは語彙ではなく形）。(1)は to music が続くので listening 一択です。

・帯ごとの扱い：学び直し帯は見取り図に「to が前置詞」の行（look forward to）と、つまり②（remember / try）が無いので、大問1(3)と大問4を外して17点満点で扱ってください。基礎固め帯は大問1(3)だけを外して21点満点。実力帯・入試帯は24点満点です。大問1(4)はどの帯にも残します—この単元でただ1つ「-ing ではない」問題なので、ここを落とした答案は「動詞が決める」がまだ入っていません。

・発展版の大問3（理由の1文）は動名詞でなくてよいことを採点前に確認してください（Because it makes me relax. で正解です）。

・発展版はつづり（swim→swimming/write→writing）で落ちます。つづりだけの誤りは減点1にとどめる等、返却前に基準を決めておいてください。

・大問4を加えて24点構成です。10分で最後まで届かないクラスは、大問3を宿題に回すか、大問4だけを次の時間の導入に使ってください。

